第 11 区

定数 13 名 候補者 12 名

候補者氏名 (受付順)

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

- 1. 田中 正史 2. 1972/1/13
- 3. 日本大学医学部 心臓血管外科
- 4. 1996年 日本大学医学部卒業,三井記念病院 外科レジデント

2009 年 湘南鎌倉総合病院 心臟血管外科 部長 2016 年 日本大学医学部心臟血管外科 主任教授

- 5. 一般病院、大学病院での臨床、教育、研究の経験を生かして、 日本外科学会の発展に貢献したいと存じます。
- 6. 現職

- 1. 河地 茂行 2. 1964/8/26
- 3. 東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科
- 4. 1989 年 慶應義塾大学卒業,一般・消化器外科に所属

2011年 慶應義塾大学専任講師

2012年 東京医科大学外科学第五講座准教授

2014年 東京医科大学消化器外科・移植外科学分野主任教授 現 在に至る

- 5. 肝胆膵・移植外科が専門です. 2020 年より代議員を務めており安全管理委員を拝命しております. 日本外科学会の発展に貢献できるよう精進する所存ですので何卒よろしくお願い申し上げます.
- 6. 現職

- 1. 岡本 友好 2. 1960/9/27
- 3. 東京慈恵会医科大学附属第三病院
- 4. 1985 年 慈恵医大卒業

1996年 同大第二外科講師

2008年 同大外科学講座准教授

2015年 同大外科学講座教授

- 5. 外科医減少, 高齢化に伴う外科診療の縮小を最小限に抑えるために、外科医の育成と効率的な地域でのシステムズづくりに最善を尽くしたい.
- 6. 現職

- 1. 井本 滋 2. 1960/6/8
- 3. 杏林大学医学部付属病院 乳腺外科
- 4. 2012 年より代議員を拝命し、2022 年から理事として医学用語 委員会、邦文誌編集委員会、英文誌編集委員会、利益相反委員会 などで活動しております。今年春に外科学会用語集 web 版の改訂 作業を終えました。
- 5. 魅力的な日本外科学会のあり方を模索しつつ、外科医希望者の減少に歯止めを掛けるべく活動したいと存じます。 一方、シニアの外科医の活躍の場を検討すべく、自らを振り返りながら提言を行って参ります.
- 6. 現職

- 1. 牧野 浩司 2. 1961/8/23
- 3. 日本医科大学多摩永山病院
- 4. 1988 年日本医大卒業. 1990 年国立がんセンター研究所 RR. 2000 年 Johns Hopkins 大学留学. 2007 年日本医大講師, 2011 年准教授, 2016 年病院教授, 2024 年医学部教授.
- 5. 減少著しい外科医師数を増加させること、やりがいを感じながらも働き方改革に対応した外科医の勤務環境の調整をすること、さらに良質な外科専門医の教育・育成することを最重要課題として学会に貢献したい。
- 6. 現職

- 1. 赤坂 純逸 2. 1965/10/14
- 3. 東京医科大学八王子医療センター心臓血管外科
- 4. 1991 年 3 月 旭川医科大学卒

同年 東北大学心臓欠陥外科学講座入局

2021年2月1日 東京医科大学心臓血管外科学講座教授 2021年4月1日 東京医科大学八王子医療センター心臓血管外科

2021 年 4 月 1 日 東京医科大学八王子医療センター心臓血管外科 診療科長

- 5. 外科学会入会者数の減少は切実な状態であり、それに伴い外科 医の労働環境も悪化している. 学会としての外科医数増加への取り組みは必須となっており、微力ではあるが外科医数増加のため に尽力したいと考えている.
- 6. 現職

- 1. 上原秀一郎 2. 1972/8/19
- 3. 日本大学医学部
- 4. 平成9年日本大学医学部卒,平成15年日本大学大学院医学系研究科卒業,医学博士,平成15年ハーバード大学,平成18年大阪大学小児外科,令和5年日本大学医学部外科学系小児外科学分野主任教授. 現職に至る
- 5. これまでも若手の代議員として医学用語委員会、Case Report 誌編集委員会で本学会に尽力して参りました。今後も引きつづき 外科学の発展のために寄与したいと考えております。よろしくお 願い申し上げます。
- 6. 現職
- 1. 窪田 博 2. 1961/11/9
- 3. 杏林大学
- 4. 昭和61年 筑波大学医学専門学群卒

同年 東京大学研修医—医員

平成8年 クレルモンフェラン大学心臓血管外科

13年 東京大学心臓外科講師

14年 杏林大学心臓血管外科講師—准教授

23年~ 同 主任教授

- 5. 心臓外科の臨床・教育・研究経験と豊富な国際交流の実績を基盤に、微力ながら外科学会の発展に尽力する所存です.
- 6. 現職

- 5. 用水八子区于即7771 于两点
- 神野 浩光 2. 1963/3/6
 帝京大学医学部外科学講座
- 4. 昭和62年3月慶應義塾大学医学部卒業

昭和62年5月慶應義塾大学研修医

平成8年2月コーネル大学外科研究員

平成25年6月慶應義塾大学准教授

平成27年4月帝京大学外科学教授

5. 現在まで、英文誌編集委員会の editorial board として、 Surgery Today 誌の充実を図ってまいりました.

今後も日本外科学会のさらなる発展のために、全力を注ぐ所存です.

- 6. 現職
- 1. 岡村 行泰 2. 1974/7/15
- 3. 日本大学医学部外科学系消化器外科学分野
- 4. 2000 年 名古屋大学医学部卒業

2006年 静岡がんセンター肝胆膵外科レジデント

2011 年 医学博士取得

2011年 静岡がんセンター肝胆膵外科肝胆膵外科

2021年 日本大学医学部消化器外科

5. 引き続き,低侵襲手術の発展, 膵癌治療の発展に努めていくと 同時に, 学生, 研修医教育を通じて, 消化器外科の魅力を伝え, 将来の消化器外科医獲得を目指していきます.

6. 現職

- 1. 坂尾 幸則 2. 1964/2/5
- 3. 帝京大学医学部外科学講座・呼吸器外科
- 4. 1988 年 佐賀医科大学卒業

2008 年 がん研究会有明病院・呼吸器外科医長⇒副部長

2012年 愛知県がんセンター・呼吸器外科部長

2018年 帝京大学医学部外科学講座・呼吸器外科教授

- 5. 外科学会発展のために微力ながら粉骨砕身いたします.
- 6. 新任

- 1. 深川 剛生 2. 1962/5/19
- 3. 帝京大学医学部外科学講座
- 4. 1988 年東京大学医学部卒業 第一外科入局

2006 年国立がんセンター中央病院外科医長

2007 年米国留学

2017年帝京大学上部消化管外科教授

2023 年外科学講座主任教授

2024年帝京大学病院副院長

- 5. 医療の状況は日々変化しておりますが、手術を受けるべき患者はまだまだ多く、解決しなければいけない研究課題も山積し、次世代の若手外科医の教育は最重要の問題です。 微力ながら頑張らせていただきたいと思います。
- 6. 現職